



福岡空港問題

詳しくは 日本共産党福岡市議団のホームページで「福岡市議会『空港出資条例案』再議の結果について（2017年4月25日）」をお読み下さい

「空港より子育てや教育」？ 切り捨ててきたのは市長

高島市長は「何億、何十億円の税金は子育てや教育に使うべき」と発言しています。しかし、7万2000筆もの署名をふみにじって市立幼稚園をすべて廃園。保育士の処遇改善のための保育協会補助金を一方的にカット。就学援助の基準を改悪して1700人の児童生徒を排除。子ども・教育を冷たく切り捨ててきたのが高島市長です。

議員への圧力、出席拒否…なりふり構わぬ干渉

「1人でも議員を寝返らせればいい」とばかりに、高島市長側はなりふりかまわぬ干渉を行いました。第3委員会では、市議から「副市長から翻意を迫られ、断ると『あなたの将来を案じています』とのメールが来た」、「副市長から後援会関係者を通じて対応を変えろと言わんばかりの説得を受けた」など証言が次々。さらに高島市長は自分で再議をかけておきながら、全会派が求めた委員会への出席を拒否し続けました。

日本共産党 福岡市議団

市議団ホームページ <http://www.jcp-fukuoka.jp>

中山 いくみ	倉元 達朗	星野 美恵子	ひえじま 俊和	熊谷 敦子	綿貫 英彦	堀内 徹夫
団長（早良区）	幹事長（城南区）	市議（中央区）	市議（博多区）	市議（西区）	市議（東区）	市議（南区）

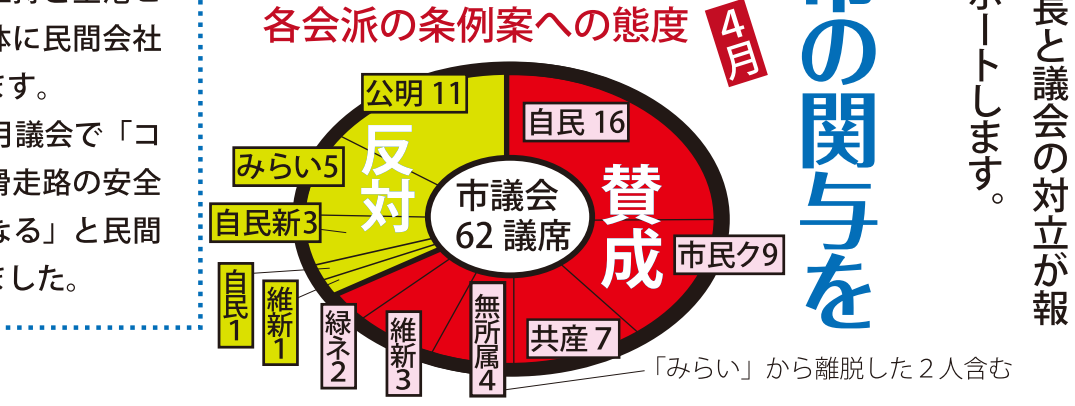
「再議」で条例案否決 高島市長の議会無視、独断専行と 対決!

市長 民間丸投げ、市の出資も拒否

日本共産党は、安全をないがしろにする福岡空港の民間委託に反対し、公的な関与を強めるよう福岡市に求めました。ところが、高島市長は安倍政権のすすめる空港民営化路線に追随したうえ、共産党や市民党・市民クラブなど市議会の多数が求めた公的関与を強めるため

「再議」になると条例可決には過半数ではなく、議会は議員提案で出資を求める条例を可決しましたが、市長はこれに「待った」をかけ、「再議」（もう一度審議すること）を求めました（3月）。

議会の3分の2以上の議員の賛成が必要になりハードルが上がります。当初3分の2以上の議員が賛成していましたが、市長側から一部議員が切り崩し工作を受け、わずか1名差で条例は否決されました（4月）。



個人ホームページを新設しました

- 中山いくみ <http://nakayama-ikumi.jp>
- 倉元達朗 <http://kuramoto-tatsuo.jp>
- 星野美恵子 <http://hoshino-mieko.jp>
- ひえじま俊和 <http://hiejima-toshikazu.jp>
- 熊谷敦子 <http://kumagai-atsuko.jp>
- 綿貫英彦 <http://watanuki-hidehiko.jp>
- 堀内徹夫 <http://horiuchi-tetsuo.jp>

核兵器禁止条約実現へむけ 画期的! 意見書を全会一致で採択

“日本政府は国際交渉に参加し積極役割を果たせ” 日本政府に対し、核兵器禁止条約の実現にむけ、国際交渉に参加して、イニシアチブを発揮するよう求める意見書が、3月の福岡市議会でも全会一致で採択されました。意見書は日本共産党市議団が立案し、中山市議が議場で提案を行いました。日本政府が交渉不参加を表明し、被爆者・国民に落胆が広がる中、意見書採択は大きな意義を持ちます。

核兵器禁止条約の実現を求めるヒバクシャ国際署名に協力を

核兵器禁止条約の実現まであと一歩です。署名にご協力いただける方は、共産党市議団までご連絡ください。 ☎092-711-4734

条約実現の可能性高まる ニューヨークの国連本部で開かれていた核兵器禁止条約の交渉会議（第1会期）では日本共産党の志位和夫委員長も発言し、条約実現を訴えました。3月31日、いったん閉会され6月15日から7月7日の日程で第2会期を開くことになりました。会議のホワイト議長は第2会期の最後までに核兵器禁止条約を採択することになると宣言しました。禁止条約が実現すれば、人類史上はじめて核兵器は「違法」なものとされます。

地下鉄 陥没事故 市の監督責任を問う

市長の無責任ぶり さらに高島市長が、事故の前日から計測データが基準を超えていたという重要な報告を受けても、基準があることすら知らなかったと記者会見で発言するなど、その無責任ぶりが質疑で明らかになりました。

業者まかせきり 嚴重な計測管理と、異常発生時の事故防止の万全の連絡体制が求められていたにも関わらず、市交通局が事実上大成建設JVに任せきりにしていたことが質疑で浮き彫りになりました。地下鉄工事に伴う陥没事故について日本共産党・ひえじま俊和市長（上写真）と綿貫英彦市議が予算議会で質問しました。

就学援助 改善! さらに充実を

しかし、入学に必要な費用にはまだまだ不十分。共産党は2月議会の中山市議の議案質疑で、さらに増額を求めるとともに、クラブ活動費なども援助するよう提案しました。

国の第三者委員会が報告書を出しましたが、責任については明確になっていません。徹底した事故原因の究明を引き続き要求するとともに、遅れている被害賠償の早急な解決のために日本共産党はがんばります。



「天神ビッグバン」関連施設を調査する共産党市議団と真島・田村両衆院議員ら（昨年12月）

2017年度予算など代表質問 財界奉仕とムダづかい あらため市民生活優先に

2017年3月7日、日本共産党の中山いくみ団長は代表質問にたち、2017年度予算など財界奉仕と浪費の市政の転換を高島市長に迫りました。

アベノミクスの実験場にすなる
天神ビッグバン関連9億円余、ウォーターフロント再整備関連として大型クルーズ船対応の岸壁建設など18億円余の予算が組まれました。これらのプロジェクトに一体これからいくらかけるのか、市民に一切説明せずに突き進む——中山市議は「こんなやり方はまさに異常」とただしました。

また、従来型の人工島破たん救済予算として94億円（土地造成36億円余、都市高速道路の延伸事業25億円余、企業立地交付金14億円余など）も使います。こうした開発路線で喜ぶのは財界・大企業だけで、市民は貧しくなっています。中山市議は、「福岡の街がアベノミクスの実験場となっている」と批判しました。

市民1人あたり150万円の借金
年度末の借金総額（3会計合計の市債残高見込み）は2兆1623億円にも及び、これ以外にも第3セクターなどが抱える「隠れ借金」3

代表質問で取り上げた問題（一部）

- 特養老人ホームを増設せよ。
- 中学卒業まで通院も完全無料に。
- 住宅リフォーム助成の創設を。
- 町内会に行政下押し付けやめよ。
- 再生可能エネルギー普及率を2030年まで40%に。



農業用ため池を利用した太陽光発電（西区）

40億円、事実上の借金である公施設建設費負担（PFI導入による民間企業への支払い）380億円も含めれば、市民一人当たりの借金は150万円近くに上ります。すでにこういう状況なのに、高島市長が作り出した新たな借金の返済が数年後から市政を圧迫

高い国保料、入れぬ保育所、教育費最低
新年度も高すぎる国保料、介護保険料を市民に押し付けており、医療や介護の不安をいっそう高めるものになっています。保育所に入れぬ子がふえ、認可保育所を増やす対策、保育士不足解消の手立てはまったく足りません。教育費は一般会計の6・2%（県費負担教職員に係る権限移譲分を除く）と最も最低レベルです。中山市議は国保料の引き下げ、認可保育所や教育予算の大幅増など、市民のくらし優先の市政への転換を市長に求めました。

保育園未入所1812人（今年4月）過去最多!
能古小学校（上）、能古中学校（下）（各学校のホームページより）
ひえじま俊和市長は、条例予算特別委員会総会で青果市場跡地（博多区）の利用について質問。住民は大型商業施設やホテルなどを望んでおらず、緑や公共施設などを求めていることを示して追及しました。

住宅 市営住宅をふやせ 低所得者に家賃補助を



市長をたずねる綿貫市議（3月8日）

日本共産党の綿貫英彦市議は、3月議会の補足質疑で、市営住宅は長い間新設されず、倍率が高くて入りにくくなっており抜本的に増やすことを要求しました。また、民間アパート等の家賃補助制度を創設することを提案しましたが、高島市長は冷たく拒否し

ました。ところが、その後の条例予算特別委員会総会で、倉元達朗市議の質問で、人工島の賃貸マンション建設に「住宅市街地総合整備事業」と称して税金から多額の補助金を出していることが、明らかになりました（分譲と賃貸を合わせて今

後の見込みを含め160億円）。家賃補助はすべきでないという市の説明は崩れました。倉元市議は「こんな特別扱いはやめるべきだ」と市長をたずねましたが、市側は改めようとしませんでした。

新設が長期ゼロ!?! 人工島だけ特別扱い!?!

質問する倉元市議（3月23日）

貧困対策 総合的な支援を 給食費を無償にせよ

生活保護以下でありながら保護を受けていない生活困窮世帯が福岡市内で13万世帯もいると推計されます。日本共産党の熊谷敦子市議は、3月議会の補足質疑で、

他の自治体にならって、税や公共料金の滞納世帯に対し、貧困におちいっているのではないかと親身な相談や生活支援に担当部署が連携して取り組む「総合的な支援」を行う

よう提案しました。また、学校給食費の無償化が全国各地に広がる中で、熊谷市議は、「憲法は『義務教育の無償化』を掲げており、『教育活動の一環』と位置づけられる給食は無償化すべき」と提案しました。

質問で取り上げたAさんのケース



市内の保育所がいっぱいで希望の認可保育園に預けられなかったAさん。ようやく「小規模保育」に入れることに。



しかし、城南区から6駅離れた早良区の施設に「まず朝あずけ」…
城南区
早良区
薬院
春日市

敬老金存続を

高島市長は「配る福祉から支える福祉へ」と称して、3月議会に敬老金を廃止する条例案を提案。倉元達朗市議は、条例予算特別委員会総会で質問し、敬老金を存続するよう求めました。また、市民サービスの削減、負担増を基調とする「政策推進プラン」「行政運営プラン」「財政運営プラン」を撤回せよと迫りました。

認可保育・保育士賃金 ふやせ

安倍政権と高島市長は「企業主導型保育」を進めようとしていますが、倉元市議は「保育士が半分でよいとされ、保育の質の低下をまねく」と批判。認可保育園が圧倒的に不足し、苦労しているAさんのケース（左）を紹介し「規制緩和でなく認可保育園の抜本増を」と市長に求めました。また、保育士賃金アップの具体的手立ても要求しました。

2・3月議会レポート

可決された意見書

- は共産党立案、○はその他の会派が立案
- 核兵器禁止条約の実現へ向けた取組に関する意見書案（全会一致）→4面参照
- 無料公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備促進を求める意見書案（全会一致）
- 骨髄移植等のドナーに対する支援の充実を求める意見書案（自民新のみ反対）

否決された意見書

- 「共謀罪」の創設に反対する意見書案（共産・市民ク・緑ネが賛成、自民・公明・みらい・自民新・維新が反対）

新たに出された請願

件名	請願者
タラシ福岡の健康増進機能の存続について	個人1558人
非核平和都市宣言の早期実現について	福岡市原爆被害者の会
被爆者の支援事業を充実させるための補助金の増額について	福岡市原爆被害者の会
玄海原発再稼働の安全性に関する説明会の開催について	原発の無い玄海町を考える福岡県民の会
テロ等準備罪を新設するための法案を国会に提出しないことを求める意見書議決について	福岡市民救援会
人工島関連予算案の否決について	博多湾会議
博多湾、和白干潟のラムサール条約登録について	和白干潟を守る会
玄海原子力発電所の再稼働に関する住民説明会の開催について	今を生きる会
青果市場跡地の市民本位のまちづくりについて	個人1975人

主な議案への賛否

会派名	日本共産党	自由民主党	公明党	福岡市民クラブ	みらい福岡	福岡維新の会	自民党新福岡	緑と市民ネット
新年度一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○
福岡空港未来基金条例（市長提案）	●	○	○	○	○	○	○	○
敬老金条例廃止	●	○	○	○	○	○	○	○
マイナンバー関連の条例改定	●	○	○	○	○	○	○	○
副市長人事	●	○	○	○	○	○	○	○

※日本共産党は2・3月議会ですら市長提案の106件の議案のうち51件に賛成、55件に反対（賛成率48%）。
※「福岡市民クラブ」「市民ク」は民進党・社民党系、「緑と市民ネット」「緑ネ」は「緑と市民ネットワークの会」。「自民党新福岡」は自民党市議団から3人の議員が離脱して結成（3月28日）。

重油流出事故ですぐ調査



日本共産党市議団は博多湾での貨物船重油流出事故をうけ、漁協から聞き取り（左）、アサリが被害を受けた室見川を調査（右）しました（4月）。